

2011 年度大学入試センター試験 解説 <英語(筆記)>

第1問

A

【解説】

問1 正解 ②

下線部の発音は②が [au], その他はすべて [ou] である。

問2 正解 ②

下線部の発音は②が [a], その他はすべて [æ] である。

問3 正解 ③

下線部の発音は③が [s], その他はすべて [z] である。

問4 正解 ③

下線部の発音は③が [tʃ], その他はすべて [k] である。

B

【解説】

問1 正解 ③

landscape は第1音節に第一アクセントがある。他はいずれも第2音節を最も強く読む。

問2 正解 ②

investment は第2音節に第一アクセントがある。他はいずれも第1音節を最も強く読む。

問3 正解 ③

significant は第2音節に第一アクセントがある。他はいずれも第3音節を最も強く読む。

第2問

A

【解説】

問1 正解 ①

「お父さん、学期末までに成績が上がったら、おこづかいを上げてもらえないかな？」

mind は動名詞 (～ing) を目的語に取る動詞。また名詞 my allowance を目的語に取るのは、他動詞の raise (上げる) で、自動詞 rise (上がる) は不可。よって、①の raising が正解。

問2 正解 ③

「私は、最近体重が増えてしまいました」「もっと体を動かして、健康に良い食事をすべきです」

体重の増減は put on [gain, lose] weight で表す。よって、③の putting が正解。

問3 正解 ①

「ケンジの話では、ロンドン旅行はすばらしかったそうです。私もあの計画に参加すればよかったと思いま

す」

wish に続く that 節内 (ただし本問では that は省略) で、過去の事実の反対を表す仮定法過去完了となる①の had participated が正解。

問4 正解 ①

「飛行中、飛行機の窓から見ると、その家々は小さな段ボール箱の列のように見えます」

flight (飛行) は動詞 fly (変化は flew-flown-flying) の名詞形であり、in flight で「飛行中に」の意味になる。よって①の flight が正解。

問5 正解 ②

「ファンたちは、その映画スターを一目見られると思って扉の外で待っていた」

<in the hope of ~ing>で「~することを期待して」の意味になる。よって②の of が正解。

問6 正解 ①

「この地域診療所では、医師は予約した場合に限って診察する」

医師などの予約を始め、人との面接の約束を表す①の appointment が正解。

問7 正解 ②

「景気が厳しいときでさえ、携帯電話の費用を節約するのが難しいと思う人々がいる」

「~することが難しいと分かる」の意味を表す <find + it + 形容詞 + to do> の第 5 文型の応用構文で、to 不定詞を指す形式目的語となる②の it が正解。

問8 正解 ④

「私の申込書を書き上げました。どなたに提出すればよいのでしょうか？」

<be supposed to do>で「~することになっている、するべきである」を意味する。よって④の supposed が正解。

問9 正解 ③

「その家族の子どもたちは皆、新年の休暇に集まります」

文脈から「(人々が) 集合する」を意味する③の gather が正解。

問10 正解 ②

「私の兄[弟]は野球が大好きです。才能はないにしても、熱心な選手です」

<A, if not B>で「たとえ B でないにしても、A」の意味を表す。よって②の if が正解。

B

【解説】

問1 正解 ②

ピーター：同窓会に出られてうれしいよ。

ジェーン：私も。みんなに会えてよかったわ。

ピーター：卒業して10年経ったなんて信じられないな。

ジェーン：そうね、

① それを楽しみにしているわ。

- ② まるで昨日のことみたいね。
- ③ 今が一番ね。
- ④ まだ十分時間はあるわ。

I know と相づちを打っていることから、ピーターの言葉に同意する内容となる②が適当。

問2 19 正解 ③

ウェイター：では、ご注文をよろしいでしょうか？

客：いえ、ちょっとまだ。おすすめは何ですか？

ウェイター：エビのパスタがとてもおいしいですよ。

客：本当ですか？ 19

- ① 結局、私はそれを乗り越えるでしょう。
- ② 私は、それを続けると思います。
- ③ では、私はそれをいただきます。
- ④ 結構、それでは私はそれになりましょう。

ウェイターにすすめられた料理に決め、それを注文することを表す③が適当。

問3 20 正解 ④

チェスター：夏休みに何か計画はあるの？

アナリー：2週間、日本に行くつもりよ。

チェスター：ワクワクするね。ぼくも常々行きたいと思っているんだ。

アナリー：ええ。 20

- ① 私は、いつか行くことができるといいと思うわ。
- ② 私は、あなたが楽しむことを願っているわ。
- ③ ここに住むことは、すばらしいでしょうね。
- ④ 一生（に一度）の旅になるでしょうね。

アナリー本人が夏に行く予定の日本への旅に対するコメントとして適切なものを選ぶ。①は「いつか」、②は「あなた」、③は「ここに住む」がそれぞれ不適切で、④が正解。

C

【解説】

問1 21 ・ 22 正解 ③・② (5③16②4)

「車を買う際、私にしてくれたすばらしいアドバイスに大変感謝しています」

完成した英文は、(Thank you very much for) the great advice you gave me (when I bought my car.)となる。

ポイントは、前置詞 for の目的語に advice を持ってきて、さらにこれに関係詞節（ただし目的格の関係代名詞は省略）で修飾することである。

問2 23 ・ 24 正解 ②・⑤ (6②1④5③)

「ジャックはどうかしたの？ とてもうれしそうね」「新しい職に応募したら、その会社が面接に彼を呼んでくれたんだよ」

完成した英文は、(He applied for a new job, and) the company called him in for (an interview.)となる。ポイントは、<call+人+副詞 in+for ~ (人を~のために呼び寄せる)>の文型で、目的語の「人」が代名詞(him)の場合は、call と in の間にはさまれることである。なお、Jack のような名詞の場合は、in の後に来ることも可能である。

問3 ・ 正解 ③・⑥ (④③⑤②⑥①)

「他の国の家族のもとでホームステイをすれば、あなたが意思の伝達能力を磨く助けになるでしょう」

完成した英文は、(Doing a homestay with a family in another country) would help you develop your communication (skills.)となる。ポイントは、Doing...country を仮定を含む主部と見なして would (仮定法過去) で受けた後、<help+O+原形動詞>の第5文型を続けることである。

第3問

A

問1 正解 ①

【解説】

この状況では、get my head around は…を意味する。

- ① 理解する
- ② 排除する
- ③ 失敗する
- ④ 受け取る

直前に no matter how hard...it (どんなに…しても) とあることと、次のアリスの言葉から、ボブは宿題で理解できないところがあると推測できる。よって正解は①の「理解する」。なお、get one's head (a)round O は、通常否定文で用いるイディオムである。

【全文訳】

アリス：どうしたの？ 困っているようね。

ボブ：姉がぼくの数学の宿題を手伝ってくれたんだけど、ぼくは、どんなにがんばってやってみても、どうしてもわからなかったんだ。

アリス：私に説明させてみて。実際、そんなに難しくはないのよ。

問2 正解 ②

【解説】

この状況で、congenial の意味は…である。

- ① 難しい
- ② 友好的な
- ③ 悲観的な
- ④ もの静かな

最後の文から、スズキ氏は人と打ち解けて話すことができる性格であることがわかるから、正解は②になる。

【全文訳】

スズキ氏は、化粧品会社のトップ販売員で、これまでにその売り上げで数々の賞をもらっている。彼は商品について多くを知っている。彼が常に同僚より多く売り上げることができるのは、その愛想の良い性格のためである。顧客とのパーティでは、彼を多くの人々が囲み、彼と楽しく談話している。

B

【解説】

29 正解 ③

- ① 聴衆が舞台であなたにしてもらいたいと思う
- ② 作家自身は舞台でしたくないと思う
- ③ 実生活では普通あなたが体験することのない
- ④ 日常生活であなたが体験したことのある

フェルナンドは、発言の中で、自分の日常生活では想像できない悲劇的な役を演じる方が好きだと述べている。よって、③が正解。

30 正解 ④

- ① 深刻な役を与えられると、がっかりする
- ② 練習なしで、舞台上で冗談を言うことができる
- ③ 他の人が幸せな状況でどう感じるか理解できる
- ④ 深刻な役の方が心地よく感じる

ニーナは、自分が平素から他人の感情を容易に想像できず、また冗談を言うほど楽天的ではないので喜劇は不得意だと述べている。よって④が正解。

31 正解 ②

- ① 聴衆があなたの演技を好む
- ② 役があなたの本当の性格にあっている
- ③ 深刻な役という難題を受け入れることができる
- ④ 自分の能力を役にあわせて伸ばすことができる

マニュエルは、自分の性格に似た（喜劇の）役を演じることが好ましいことを、発言の先頭部だけでなく最終部においても繰り返し強調している。よって②が正解。

【全文訳】

議長：今日は、3名の俳優の方々、フェルナンド・コスタさん、ニーナ・パブロワさん、マニュエル・デュボンさんを、この座談会にお招きしています。今日の話題は、様々な役の演技についてです。フェルナンド、口火を切っていただけますか？

フェルナンド：承知しました。俳優として、私は舞台上で様々な人物になることが好きです。私は基本的に明るい性格の人間です。いつも友人と話し冗談を言って楽しんでます。ですが、演技では、悲劇的な役を演じるのが好きです。劇作家は聴衆を別世界に引き入れる場面を作ってくれて、私もその世界に入ることができます。例えば、私は喜んでハムレットやオセローを演じますが、それは両者とも大変な不幸を

経験するからです。自分の日常生活では、そんなドラマは想像できませんから、そのような深刻な役を演じる方が好きなのです。

ニーナ：フェルナンド、私も悲劇的な役を演じるのが好きですが、あなたとはちょっと違う理由です。あなたは、実生活では普通あなたが体験することのない役を演じるのが好きなようですね。

フェルナンド：ええ、その通りです。

ニーナ：私としては、私と違う人物がどう感じたり、振る舞ったりするのか、なかなか想像できません。私は楽天的な人間ではなく、物事をとても深刻に受け取る傾向があります。自分が冗談を言うことすら想像できません。ですから、私は喜劇の役を演じるのは得意ではないのです。

議長：ありがとう、ニーナ。あなたの言いたいことは、あなたは深刻な役の方が心地よく感じるということですね。

ニーナ：はい、そうです。

議長：わかりました。マニュエル、あなたはどうですか？

マニュエル：ニーナのように、もし自分の性格が演じる人物と似ていれば、演技の助けになるし、演じる人物を信憑性の高いものにしてくれると思います。私にとって、普段考えたり感じたりしないことを表現するのが不可能なことが時にはあります。私はとても社交的で、人々が私の冗談を笑ってくれるとうれしく思います。だから、とても深刻な役を演じるのは苦手です。もちろん、自分が演じている人物を思い描くことも、その人物の立場になることもできますが、私は自分の性格に近い人物、つまり、喜劇の役を演じることが最も心地よいのです。

議長：あなたにとって最も重要なことは、役があなたの本当の性格にあっているかどうかということのようですね。

マニュエル：その通りです。

C

【解説】

32 正解 ④

- ① 「ろうけつ染め」は、現代風の布と伝統的な布の両方を作るのに使われる。
- ② 「ろうけつ染め」をする人たちは、特殊な行程を実行する許可が必要である。
- ③ 布を装飾する多くの方法が、インドネシアには存在する。
- ④ 「ろうけつ染め」の生産には、多くの段階が含まれる。

空所の後で「ろうけつ染め」の生産手順の説明がされているので、空所にはその導入となる内容の文が入ると判断できる。よって④が正解。

33 正解 ②

- ① しかしながら、その過程はそれほど難しくない。
- ② その過程で、うまくいかなくなる事柄が多い。

③ さらに、もっと速く効率的な過程がある。

④ 「ろうけつ染め」の生産過程は、他にもいくつかの国々で見うけられる。

空所の前後で、「ろうけつ染め」が大変な技術を要し、その成功のために儀式まで行われることが紹介されていることから、空所には「ろうけつ染め」に伴う困難を暗示する文が入ると判断できる。したがって②が正解。

34 正解 ②

① 本物のインドネシアの「ろうけつ染め」を作るには必ずしも必要ではない

② インドネシアの「ろうけつ染め」が有名な唯一の理由ではない

③ インドネシアの「ろうけつ染め」が有名になることを難しくしている

④ その価格を手ごろなものにするには非常に重要かもしれない

空所の後で、複雑な生産過程だけでなく、その絵柄と色合いが「ろうけつ染め」を特別なものに行っているとあることから、②が正解となる。

【全文訳】

インドネシアは、生産過程がとて長く複雑な、特殊な布で世界中によく知られている。それは、綿の布地の表面のところどころにロウを塗ってから、染色して作られている。布地が染料に入れられると、ロウで覆われた部分は色素を吸収しない、つまり色をはじくのだ。この布は「ろうけつ染め」と呼ばれている。

「ろうけつ染め」の生産には、多くの段階が含まれる。まず、きめの細かき滑らかな綿の布地を洗って処理し、「ろうけつ染め」をする人が小さなつぼに入った熱くなったロウで布地に模様を描けるようにする。ロウの温度を制御し、模様を間違えないように注意する。ロウが熱すぎると流れやすくなりすぎるが、冷たすぎるとまったく流れなくなるからだ。布の両面にロウの模様を施してから、布を大きな染色用の容器につける。染色後、布を冷水にひたし、ロウをナイフで削ぎ落とす。同じ過程を模様の色ごとに繰り返す。

「ろうけつ染め」の準備には、大変な技術が必要になる。その過程で、うまくいかなくなる事柄が多い。それゆえ、「ろうけつ染め」を作る人たちは、ある儀式を行って、布にロウを塗り、染めることがうまくいくよう配慮する。地域によっては、仕事を始める前の儀式のために徹夜をする人々すらいる。

複雑な生産過程は、インドネシアの「ろうけつ染め」が有名な唯一の理由ではない。ロウで描かれた独特の絵柄と落ち着いた色合いは、あいまって「ろうけつ染め」を特別なものに行っている。近代的な生産方法で「ろうけつ染め」に似た布を大量生産することはできるが、「ろうけつ染め」を真に愛する人々にとっては、熟練した生産者が作った本物こそ貴重な芸術品なのである。

第4問

A

【解説】

問1 35 正解 ④

「…に入る最も適切なものは、次のうちどれか」

① 多様性

- ② 革新
- ③ 平和
- ④ 寛容

グラフを見れば、社会的平等、言論の自由と並んで同等に評価されているのは、寛容 (tolerance) だとわかる。よって④が正解。

問2 36 正解 ④

「次の記述のうちで真実なのはどれか」

- ① 寛容に関するギリシアの価値観は、EU 諸国の傾向に密接に沿っている。
- ② EU の人々は、仕事に対する態度の方が歴史の尊重より重要だと現在信じている。
- ③ 環境に対する配慮は、共通に選ばれなかった下位の3つの価値を併せたものより数値が低い。
- ④ オランダと英国は、言論の自由に関して同様の意見を共有している。

第3段落の第3文に、「言論の自由は、…、英国 (55%) とオランダ (52%) では他よりも高く評価された」とあり、④が正解となる。①は、第3段落の第4文と、EU 全体の傾向を表すグラフから誤りだと推定できる。また、②と③は、直接グラフから誤りだとわかる。

問3 37 正解 ④

「筆者によれば、有能な意思の伝達者になるのに必要なことは何か」

- ① 共通の価値体系に同意すること。
- ② 回答者の数を考慮すること。
- ③ EU 加盟国に対して敬意を持つこと。
- ④ 自分の価値観と他人の価値観について考えること。

最終段落の最終文に、「効果的に意思の疎通ができる人間になるには、自分自身の価値観を客観的に検討すべきだ」とある。よって、④が正解となる。

【全文訳】

人々が意思の疎通をするとき、たいいていは同じ価値の共有が前提となる。しかし実際には、特定の間人集団で認められている価値には目立った違いがしばしばある。例えば、欧州連合 (EU) の人々の多くは、いくつかの共通する価値観については意見の一致をみるが、その国々の間では違いがある。

2007 年の欧州委員会の報告では、こうした類似と相違の明確な例を特定している。様々な国の出身者に、どんな価値をその社会で重要と考えるかを選択するよう要請した。グラフが示すように、EU の回答者の大多数は、平和が自分たちには重要だと考えていた (61%)。これに次いだのは、環境に対する配慮で、回答者のちょうど半数が選択した。

しかしながら、結果を国別に比較すると、違った様相が現れた。全体的に見れば、社会的平等、言論の自由、そして寛容は同等に評価されたが、国々の間には違いが認められた。例えば、言論の自由は全ての回答者の 37% に選択されたが、英国 (55%) とオランダ (52%) では他よりも高く評価された。最大の違いがあったのは、寛容をどう見なすかに対する結果で、オランダで 60% の人々に選ばれたが、ギリシアではほんの 11% であった。

このような価値観の違いは、出身の異なる人々の間での意思の疎通に誤解を招きかねない。言い換えれば、

意思の疎通を向上させるためには、価値観の違いを認識することが重要である。それゆえ、効果的に意思の疎通ができる人間になるには、自分自身の価値観を客観的に検討すべきである。

(グラフは省略)

B

【解説】

問1 **38** 正解 ③

「SWIP 新聞を配達してもらうには、…ことが必要である」

- ① クレジットカードの情報を新聞社のホームページに入力する
- ② 配達代理店に家までの道順を教える
- ③ コンビニエンス・ストアに振替伝票を持って行って支払う
- ④ 郵便振替の書式を使って支払い金を送る

料金表の下の◆で始まる記事の第2文に「SWIP 用振替伝票がお手元に届きましたら、必要事項をご記入の上、お近くのコンビニエンス・ストアにてお支払い下さい」とある。よって、③が正解。

問2 **39** 正解 ①

「SWIP 新聞社は、…ことを保証している」

- ① 購読者が、SWIP 英語講座に参加できる
- ② SWIP の記者が、オンラインの各討論項目に回答する
- ③ 社のオンライン辞書が、週単位で補正される
- ④ 社の記事の動画が、手ごろな値段で購入できる

広告末尾にある「付帯サービス」の最後の項目に「購読者の方々全員が、当社が日本で後援する英語講座の無料チケットを見つけることができます」とある。よって、①が正解。②は、3つ目の項目に「その可能性がある」と述べているだけで保証はしていない。③は、1つ目の項目に「月1度」とあるから誤り。④は、2つ目の項目に「有料」であることや「購入」についての記述がない。

問3 **40** 正解 ①

「広告によれば、…ということである」

- ① 本紙は、国際的なニュースに焦点を当てている
- ② 本紙は、オンラインで発行される
- ③ 海外に2万人の読者がいる
- ④ 1年の購読で500円の得になる

表のすぐ上にある勧誘文の第1文に「SWIP は、日本の20000人以上の学生に、世界中の出来事の情報をお届けしています」とある。よって、③は誤りで、①が正解。②は、さらにその前の記事に「宅配される」とあるので誤り。④は料金表中に「2000円割引」とあるので誤りとなる。

【全文訳】

SWIP 新聞

世界に遅れをとらないよう SWIP を読もう

(学生のための週刊国際展望)

1971 年創立, 発行地 東京, 毎週土曜日 IKIP 新聞配達代理店より国内各所に宅配。

SWIP は, 日本の 20000 人以上の学生に, 世界中の出来事の情報を与えています。SWIP は, 国際的な見地から, 優れた英語学習法を提供しています。

料金 (税込み)	1 ヶ月	1000 円
	6 ヶ月	5500 円 (500 円割引)
	1 年	10000 円 (2000 円割引)

◆インターネットで www.swip.co.jp まで, または電話 (無料) にて 0120-xxx-xxx までご連絡下さい。SWIP 用振替伝票がお手元に届きましたら, 必要事項をご記入の上, お近くのコンビニエンス・ストアにてお支払い下さい。

付帯サービス

購読者の方々全員に, 以下にアクセス可能なパスワードを配布いたします。

- SWIP オンライン辞書。これは SWIP 紙の購読に必要な全ての単語を網羅しています。月 1 度更新されます。
- SWIP ビデオ・ギャラリー。これは SWIP 紙で読まれるニュースの理解を深めるために, 信頼できる他の情報源の動画を配信しています。
- SWIP 円卓会議。こちらでは SWIP 紙で紹介された問題についてご意見を交換できます。他の読者や SWIP の記者から返答が来る可能性があります。
- SWIP 講座サイト。こちらでは購読者の方々全員が, 当社が日本で後援する英語講座の無料チケットを見つけることができます。

SWIP 新聞 (IKIP 新聞社系列社)

製作及び編集責任者 S.タケダ

編集長 S.アンダーソン

(発行) 責任者 A.ヨシノ

第5問

【解説】

問1 正解 ②

「父親が電車に乗るのを楽しんだのは からである」

- ① 列に並んで立つ必要がなかった
- ② くつろげる余裕が十分にあった

- ③ 平日より週末の方が安かった
- ④ 恥ずかしい思いをさせる人があまりいなかった

父親の発言の第 4 文「まったく混んでおらず、十分な余裕があった」と第 6 文「帰る途中でうたた寝をすることさえできた」から、父親にとって電車に乗るのが楽しかった理由は、電車内に十分な余裕があつてくつろげたからだということがわかる。したがって、②が正解。①、③、④のような記述は父親の発言にない。

問2 正解 ②

「娘にとって電車に乗るのが気に入らなかった理由は、 からである」

- ① 弟がバッグを持ち運ぶのを嫌がった
- ② 父親が他の乗客の注意を引いた
- ③ 父親が買い物に疲れてうたた寝をした
- ④ 母親の選んだ服が持ち運べないほど重すぎた

娘の発言の第 6 文「でも父が新聞のページをめくる時はとても恥ずかしく思いました」と第 7 文「父がとても大きな音を立てたので人々がこちらを向いて私たちを見たのです」から、電車に乗るのが娘の気に入らなかった理由は、父親が新聞のページをめくる際の音が大きくて他の乗客の注意を引いたからだとわかる。したがって、②が正解。

問3 正解 ②

「その日の行動には が含まれていた」

- ① 野球の試合、ハンバーガーの昼食、ショッピング
- ② サイン会、昼食、服のショッピング
- ③ 野球選手とのイベント、短い昼食、カーペットの購入
- ④ 本屋、家具店、高価な靴の店に立ち寄ること

父親の発言の第 16 文と娘の発言の第 8 文に野球選手のサイン会に関する話があり、父親の発言の最後に昼食に関する話がある。また、父親の発言の第 17 文と娘の発言の第 13～16 文に服のショッピングに関する話があるので、②が正解。なお、娘の発言の第 21 文から家具店には寄っていないことがわかる。

問4 正解 ②

「母親はたぶんその日に満足しただろう、なぜなら からである」

- ① 彼らが行ったレストランに皆が喜んだ
- ② 子供たちの冬服を買うのが間に合った
- ③ まるまる 1 年分の買い物全部できた
- ④ 父がずっと話していたことをすることに決めた

娘の発言の第 18 文に「母は弟と私の冬服が準備できたので、今はほっとしていると思います」とあるので、②が正解。

問5 正解 ④

「その日街で手に入れたものを最も正確に描いている絵は次のどれか」

- ① カーペットとブーツ
- ② カーペットと本

③ 本とサイン

④ サインとブーツ

父親の発言の第 16 文と娘の発言の第 8～10 文に野球選手のサインをもらった話があり、娘の発言の第 17 文にブーツを買った話があるので、④が正解。父親の発言の第 12 文と娘の発言の第 21～22 文から、本とカーペットは買っていないことがわかる。

【全文訳】

街への家族旅行

小旅行について語る父親：まあ、その日は成功だったと思います。その日は日曜日で、私は家にいたかったのですが、少なくとも我々は家族一緒にその日を楽しみました。そして、トムとシンディはやりたかったことができました。朝、街まで電車に乗って行くのは気持ちよく、平日に比べて快適でした。まったく混んでおらず、十分な余裕がありました。その上、電車を利用することで、私は駐車のことを心配せずにすみしました。私は家に帰る途中でうたた寝をすることさえできました。午後に私たちがした買い物で、私はうたた寝をする必要があったのです。トムはいつも車で行きたがります。彼はそうすれば買ったものを持ち運ばなくてすむと言います。どちらにせよ、買い物をすると私はいつも大変疲れます。私はずっと歩いたり、立っていたり、待っていたりすることに我慢できません。そして、疲れている時車を運転するのは危険だと思います。私は本屋に行く時間がなかったことにちょっとがっかりしました。それこそ私が一番やりたかったことだったので。ですが、子供の冬服を買いました。それが妻の主な目的でした。トムはプロ野球の選手に会えて喜びました。彼はいくつかサインをもらいさえました。そしてシンディは新しい服とブーツを 1 足買いました。昼食にはハンバーガーとフライドポテト以外のものにすればよかったと思います、なぜなら、妻と私にとっては今回がよいレストランを楽しむチャンスだったからです。

小旅行について語る娘：その日は思っていたほど悪くはありませんでした。つまり、私はいつも街には行きたいと思っているのですが、母や父と一緒に行きたくはないのです。特に私は弟と一緒に出かけるのは大嫌いです。電車に乗るのはひどいものでした。父は新聞を読むことができたので喜んでいました。でも、父が新聞のページをめくる時はとても恥ずかしく思いました。父があまりに大きな音を立てたので皆が振り返って私たちを見たのです。それから……野球選手のサインをもらうのは、午前中まるまるかかったけれど、思っていたほど退屈ではありませんでした。それは大きなデパートが催した特別ファンサービスイベントの一部で、弟にとっては大変なことでした。サインをもらって弟は一日中ご機嫌でした。弟は野球のことばかり考えています……それにハンバーガーのことばかり！ 幸いにも、サイン会は私たちが買い物に行ったデパートで開催されたので、他のところへ行かずすみしました。私は服のショッピングをもっとしたかったのですが、つまり、私がほしい服をです。母は自分が選んだ服を私たちに試着させました。母は私たちの服を買うことになるで大張り切りですっかり神経をすり減らすのです。母が選ぶものを私が気に入ることは決してないのですが、母は私が自分の好みに合わせて揃えるのを許しません。だから、最後の店で母が私に、新しい冬用のブーツを 1 足どれでも好きなものを選びなさいと言った時は、本当に驚きました。母は弟と私の冬服が準備できたので、今はほっとしていると思います。これは母が例年行う最大の行事の 1 つであり、それが片付いたのです。それに、父が母を手伝ったのも良かったと思います。でも時間がなくなって、家具店に寄ることはできませんでした。母と父は新しいカーペットを買うことについてずっと話し合ってきたのに。というわ

けで、結局のところ、その日はそんなに悪い日ではありませんでしたが、次は自分の服を選びたいと思います。

第6問

【解説】

問1 正解 ④

「段落(2)は ということを述べている」

- ① たいていの鳥や哺乳類も食べた種を消化することができる
- ② ハツカネズミ型の齧歯類（げっし）類は他の動物ほど繁栄していない
- ③ ハツカネズミ型の齧歯類は木の実や種子の中心を噛むことができない
- ④ 齧歯類は4本の門歯（もんし）と口の周辺の強力な筋肉を持っている

段落(2)の第2文に「すべての齧歯類は、口の前部に、上に2本、下に2本の4本のとても鋭い歯を持っている」とあり、第5文に「さらに、齧歯類は口の周りにきわめて強い筋肉を持っており、これによって木の実や種子の殻を噛み切ることができる」とあるので、④が正解。

問2 正解 ①

「段落(3)において、高エネルギーの食物を食べる利点として言及されていないものは次のうちどれか」

- ① 脂肪やタンパク質を多く含む食物を食べることは、齧歯類が筋肉質の体を発達させる助けになる。
- ② 体が必要とするエネルギーを満たすだけの食物を手に入れるのに時間がかからない。
- ③ 他の動物に食べられる危険にさらされる時間が少なくてすむ
- ④ 食物さがしに費やさずにすむ時間を子育てに利用できる。

段落(3)には②～④のような記述はあるが、①のような記述はない。したがって、①が正解。

問3 正解 ②

「段落(4)によれば 」

- ① 多くの子を生むことの利点は多様な特徴を子孫に残せることである
- ② 種の総数の増加は食物の不足につながることもある
- ③ ノルウェーのドブネズミは食物の不足を生き延びたよい例である
- ④ 齧歯類の数は自然死によって抑えられている

段落(4)の第6文に「他方で、繁殖が過剰に行きすぎて短期間に数が莫大に増加すると、その種がすべて生き残るために入手できる十分な食物がなくなる」とあるので、②が正解。

問4 正解 ④

「段落(5)は を論じている」

- ① 齧歯類の子育て習慣と他の再増殖法
- ② 繁栄する齧歯目の様々な種類
- ③ 生存競争に勝ち抜く齧歯類が直面する不利
- ④ 一部の齧歯類が集団消滅を生き延びた考えられる理由

段落(5)では第 1 文に「生き延びる者たちは、必ずしも偶然にそうなるわけではなく、ある点で一般的な集団とわずかに異なるために生き延びることがしばしばである」とあり、その後で一部の齧歯類が生き延びた理由の具体例が展開される。したがって、④が正解。

問5 50 正解 ②

「この文章のテーマは 50 に関するものである」

- ① 高エネルギーの食物を食べるために門歯を利用することの利点
- ② ハツカネズミ型の齧歯類とその繁栄の理由
- ③ 齧歯類の数と食物供給との関係
- ④ 哺乳類の 40%を占める齧歯類

段落(1)で齧歯類の繁栄を述べ、段落(2)～(6)で齧歯類の繁栄の理由を展開している。したがって、②が正解。

問6 51 正解 ④

「この文章の内容が順番不同で下に並べられている」

- (a) 鋭い歯と噛む力の強さ
- (b) 生き延びたことについてのありそうな説明
- (c) 繁殖と集団的消滅
- (d) ハツカネズミ型の齧歯類の背景
- (e) 高エネルギー食物の利点
- (f) 結論

「文章の流れを示しているのは次のうちどれか」

- ① (b)→(a)→(c)→(d)→(e)→(f)
- ② (b)→(a)→(e)→(c)→(d)→(f)
- ③ (d)→(a)→(c)→(b)→(e)→(f)
- ④ (d)→(a)→(e)→(c)→(b)→(f)

段落(1)は齧歯類 (rodents) というテーマを導入する段落で、(d)に相当する。段落(2)は、齧歯類が繁栄した理由は鋭い歯と噛む力の強さだったと述べる段落で、(a)に相当する。段落(3)は、齧歯類が強力な歯のおかげで食べることできた、高エネルギー食物の利点について述べる段落で、(e)に相当する。段落(4)は繁殖と集団的消滅に関する段落で、(c)に相当する、段落(5)は、一部の齧歯類が有利な点を活かして生き延びたことを述べる段落で、(b)に相当する。段落(6)は全体をまとめた結論で、(f)に相当する。したがって、④が正解ということになる。

【全文訳】

- (1) ドブネズミやハツカネズミ、ハムスターやリスは、齧歯 (げっし) 類と呼ばれる動物の大きなグループに属している。齧歯類は約 2000 種存在すると見積もられており、我々が知っている動物の中で最も繁栄しているグループの 1 つだと考えられている。繁栄していると考えられているのは、齧歯類は地上のすべての哺乳類の 40 パーセント以上を占めているからである。すべての齧歯類の中で、上記のようなハツカネズミ型の齧歯類は、おそらく最も繁栄しているものであり、そうなっているのは彼らの歯のためだと考えられてきた。
- (2) 齧歯類は、その歯のおかげで、葉や根や木の実や種子といった幅広い種類の食物を食べることができる。

すべての齧歯類は、口の前部に、上に2本、下に2本の4本のとても鋭い歯を持っている。これらの歯は門歯（もんし）と呼ばれるが、他のほとんどの哺乳類の門歯とは異なり、たえず生え続ける。そのため、何歳になっても、齧歯類は常にものを食べるための新しく鋭い歯を持っている。さらに、齧歯類は口の周りにきわめて強い筋肉を持っており、これによって木の実や種子の殻を噛み切ることができる。他の多くの哺乳類や鳥類はこれができないため、それらが食べる種子は消化されずに体内を通過し、種子に含まれる栄養分は活用されないのである。

- (3) 木の実や種子はきわめて栄養価が高い。ひまわりの種やゴマの種、ピーナッツのような一部の種子には、脂肪やタンパク質がきわめて多く含まれている。これらのエネルギーの豊富な食物を食べることができることには有益な点がいくつかある。つまり、たくさんのエネルギーが短期間で得られ、巣の外で食物を探す時間が少なくなることで他の動物に殺される危険性が減り、さらに、その節約された時間を繁殖と子孫の世話に費やすことができるのである。
- (4) 順調な繁殖は種の存続に欠かせない。しかし、これは両刃の剣にもなりうる。つまり、良い面と悪い面があるのだ。多くのドブネズミやハツカネズミは自然死する前に他の動物に食べられるため、すばやく繁殖できることは、その種の存続の可能性を高めるので、良いことである。たとえば、ノルウェーのネズミは生まれてから 20 週間以内に 56 匹の子供と 400 匹以上の孫を持つことが可能である。他方で、繁殖が順調に行きすぎて短期間に数が莫大に増加すると、その種がすべて生き残るために入手できる十分な食物がなくなる。こうなると、何千匹もが死に、集団的消滅という結果になる。
- (5) 生き延びる者たちは、必ずしも偶然にそうなるわけではなく、ある点で一般的な集団とわずかに異なるために生き延びることがしばしばである。もしかしたら、それらはより速く、あるいはより遠くへ走ることができ、そのため他の者たちよりも先に食物のある場所へたどりつけるのかもしれない。あるいは、嗅覚がより優れており、他の者たちが見つけることのできない食物を見つけられるのかもしれない。または、より頑丈な顎とより鋭い歯を持ち、他の者たちがこじあけることのできない木の実をこじあけられるのかもしれない。生き延びる者たちが、死んでゆく者たちよりわずかに勝るこれらの利点のどれを持っているかは、はっきりとはわからない。しかし、実際に生き残っている者は、繁殖し、その利点となる特徴を新しい世代に伝える機会を持っているのである。
- (6) したがって、その高い繁殖率となんらかの有益な方法で適合してきた者たちの生存とあいまって、ハツカネズミ型の齧歯類は、将来巧みに生き延びるのに有利な立場にいる。しかし、結局のところ、これらのハツカネズミ型の齧歯類があれほど順調に繁殖しているのは、おそらく、その歯のおかげできわめて栄養価の高い木の実や種子を食べることができ、そのため食物を集めるという危険な活動に従事することに大半の時間を費やさずにすむという事実のためである。